

令和7年第3回明和町議会定例会一般質問事項

令和7年9月3日

1 2番 奥澤 貞雄 議員

1. 住民サービス向上における移住促進について

法改正により住民・業者に影響が生じる。町の対応を伺う。

- (1) 建築基準法が改正され、町民にも影響が生じる。周知すべきであるが、町の対応を伺う。
- (2) 法改正による固定資産税等への影響は予想されるか。
- (3) 今年4月より確認申請に構造計算等の書類が増え、経費も相当かかるようになる。経費の一部補助等の検討の考えはあるか。
- (4) 法改正に伴い、移住・定住、リフォームに関わる補助金の拡充を図るべきと考えるが、町の意向を伺う。

2. 不登校対策について

コロナ後も不登校の生徒数が高い数値で継続している。多方面からの対策が必要であると考えます。

- (1) 要因の分析で、原因究明はできているか。
- (2) いじめや、先生とのコミュニケーション等の要因での不登校は発生しているか。
- (3) 魅力ある、理解しやすい授業の推進が不登校予防の一助になると推察される。ユーチューバーで明和町ふるさと大使の葉一さんとのコラボを通じて、先生方の工夫の一助にしてはどうか。

3. ひきこもり対策の進捗について

以前よりひきこもり問題に関して提案してきたが、対応策の状況を問う。

- (1) ひきこもりについての調査分析は進んでいるか。
- (2) 子育て支援センターのようなひきこもり支援システムを構築すべきであるが、町の見解は。

2 9番 齋藤 一夫 議員

1. 学校教育のあり方について

学校教育のあり方は、昔と比べて変化してきている。従来の画一的な教育から、個々人を尊重し、多様な学習の教育へと変化している現代教育において、多様な学習ニーズが求められている。国の方針により教育のデジタル化が進み、教育のあり方も変わってきた。これからの教育のあり方について、一人一人に合った学びとデジタル化に伴う今後の教育に対する考え方について、町の考えを問う。

- (1) ラーケーションの導入の考えはあるか。
- (2) デジタル教科書の運用の状況と今後の課題は。

3 7番 荒井 信行 議員

1. 社会体育館の利便性向上と多様な町民利用促進について

利用者からは、社会体育館の予約方法や受付時間の不便さについての声が寄せられている。利便性向上や制度見直しを図るとともに、多様な世代やニーズに応える活用促進について町の考えを問う。

- (1) 予約方法改善について
- (2) 利用団体の状況と課題について
- (3) 多様な世代・ニーズへの活用促進について

2. 利根川河川敷の利用環境改善について

利根川河川敷の簡易トイレについて、利用者からは衛生面や利便性への不満が寄せられている。現状把握や清潔な仮設設備への転換、河川敷全体の利便性・安全性向上に向けた町の考えを問う。

- (1) トイレの衛生面の課題の把握について
- (2) 清潔な仮設トイレへの改善検討について
- (3) 案内表示の改善による利便性向上について

4 2番 小野 光枝 議員

1. 株式会社めいわ農業公社の取り組みについて

現在、全国各地で耕作放棄地の拡大が危惧されており、明和町ではその解消に向けて株式会社めいわ農業公社が設立された。農地の有効活用と地域農業の維持のために、公社の実効性ある取り組みが求められている。

- (1) 農業委員会との連携は。
- (2) 地権者対応と説明内容について。
- (3) 農業公社の実施体制と作業委託のあり方は。
- (4) 耕作放棄が懸念される農地への予防的支援は。
- (5) 農地周辺の法面除草について。